



地方会委員会

JSS九州第23回地方会学術集会のお知らせ

主催：JSS 九州地方会・一般社団法人日本超音波検査学会
実行委員長：田中 勝徳（宮崎県済生会日向病院 臨床検査室）

JSS九州第23回地方会学術集会を宮崎県宮崎市にて開催いたします。

今回は「一歩進んだ超音波診断に迫れ！～私はここまで診ています～」をテーマとしました。そこで、超音波検査士および、各分野での学会の認定（日本超音波医学会認定超音波指導検査士・日本脳神経超音波学会認定脳神経超音波検査士・日本心エコー図学会認定専門技師）を保持している先生の立場から、臨床医への診断に直結する所見を、どのように見つけ、どのように報告しているのか？エキスパートとして活躍している先生方に、一歩進んだ超音波検査の見方、考え方についてご講演していただきます。

また、一般演題発表では発表初心者の方々でも奮ってチャレンジ出来るように発表支援を企画しています。多数の皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ： 「一歩進んだ超音波診断に迫れ！～私はここまで診ています～」

日時： 2016年7月17日(日) 9時45分～16時35分

会場： **JA・AZMホール 大ホール**

〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島1丁目1番地1

HP： <http://www.jaazm.jp/>

アクセス

バス：宮崎駅西口よりデパート前まで徒歩8分→

平和台線(8番線)乗車→花殿町下車徒歩1分
(約20分)。

タクシー：宮崎駅(西口)より約10分

車：宮崎西ICから国道10号経由で宮崎市方面約10分



参加費： 正会員・事前登録：2,000円、正会員・当日受付：2,500円、非会員（事前登録なし）：4,000円

定員： 350名

事前登録 受付開始 2016年6月2日

締切 郵便振替 2016年6月23日まで／クレジット決済 2016年7月7日まで

ご注意： *変更など最新情報や申込状況はホームページ（<https://www.jss.org/>）でご確認ください。

*事前登録は会員の方のみご利用可能で、非会員および入会手続き中の方はご利用になれません。

*事前登録で定員を満たした場合、当日参加はできません。あらかじめご了承ください。

*事前登録で定員に満たない場合は当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

*事前登録後も期日までに参加費のご入金がない場合は登録が無効になります。

*ランチョンセミナーを企画しております、事前登録者へはお弁当の配布を致します。

ただし、受付を10時55分までに済ませた方に限りです。10時55分以降の受付の方には配布できませんので、ご注意ください。

*当日参加者へのお弁当配布につきましてはお弁当が残り次第、10時55分より整理券を配布いたします。

尚、お弁当には数に限りがありますのでご了承ください。（セミナー聴講は可能です）

*当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

*お子様連れの入場はできません。

*会場内での撮影および録音は禁止とします。

*ランチョンセミナーを除き、ホール内での飲食は禁止です。

*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

*会場駐車場には限りがございます（無料駐車場220台）。公共交通機関をご利用ください。

連絡先： 社会福祉法人 恩賜財団 宮崎県済生会日向病院 臨床検査室 田中 勝徳

〒889-0692 宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地



TEL：0982-63-1321（内線188） FAX：0982-63-4370

E-mail：ktanaka@mail.jss.org（できるだけEメールでお願いします）

JSS九州第23回地方会学術集会プログラム

2016年7月17日（日）

時間	内容
9:10～9:40	受付
9:40～9:45	開会挨拶・オリエンテーション
会場	大ホール

9:45～10:45	第Ⅰ部 講演1「腹部領域」 一歩進んだ超音波診断に迫れ！～私はここまで診ています～ 講師：関根 智紀（国保旭中央病院） 司会：田中 勝徳（宮崎県済生会日向病院） 豊富な経験の中から腹部領域における見方・考え方のポイントやピットホールなどを超音波指導検査士の立場から症例画像を提示し、解説していただきます。	
10:45～10:55	休憩	
10:55～11:55	第Ⅱ部 講演2「血管領域」 一歩進んだ超音波診断に迫れ！～私はここまで診ています～ 講師：嶋田 裕史（福岡大学病院） 司会：濱田 助貴（Sono Support） 豊富な経験の中から血管領域における見方・考え方のポイントやピットホールなどを認定脳神経超音波検査士の立場から症例画像を提示し、解説していただきます。	
11:55～12:15	休憩（ランチョン準備）	
会場	大ホール	
12:15～13:15	ランチョンセミナー1 小型高画質技術を搭載した超音波診断装置SONIMAGE HS1の開発 講師：金原 淳一（コニカミノルタ株式会社 ヘルスケア事業本部 超音波事業部） 司会：濱田 助貴（Sono Support） <div>協賛 コニカミノルタジャパン株式会社</div> <div>詳しくはこちら </div> ランチョンセミナー2 ただ検査をするだけでは満足されない方へ 聞いてほしい ～ 一歩先行く超音波検査 ～ 講師：小川 真広（日本大学病院） 司会：田中 勝徳（宮崎県済生会日向病院） <div>協賛 GEヘルスケア・ジャパン株式会社</div> <div>詳しくはこちら </div> <div> <p>* 事前登録者へはお弁当の配布を致します。受付を10時55分までにお済ませ下さい。</p> <p>* 当日参加者へのお弁当配布につきましてはお弁当が余り次第、10時55分より整理券を配布いたします。</p> <p>尚、お弁当には数に限りがありますのでご了承ください。（セミナー聴講は可能です）</p> </div>	
13:15～13:25	お知らせ（JSS42福岡全国学会案内 JSS九州24回地方会案内）	
13:25～13:40	休憩	
会場	大ホール	202研修室
13:40～15:20	一般演題Ⅰ【体表・産婦人科・消化器領域】 （9演題・発表7分質疑3分） 座長 西 憲文（鹿児島厚生連病院） 小川 美紀（市民の森病院） ※演題プログラムは下記をご覧ください。 1. 乳癌超音波所見と病理組織診断が不一致だった症例の対比・検討 2. 超音波で特徴的な所見が得られたFitz-Hugh-Curtis症候群の1症例 3. 当院での実臨床におけるFibroScan測定法の検討 4. 肝線維化診断shear wave elastographyと肝生検の比較検討 5. 副脾管を首座とした脾管内乳頭粘液性腺癌(IPMC)の1症例 6. 当院での造影超音波内視鏡（CEEUS）の使用経験 7. 体位変換が胃上部描出能に及ぼす影響の検討 8. イレウスを伴った小腸クローン病の1症例 9. 回腸末端より120cmの回腸に存在した小腸癌の1例	一般演題Ⅱ【血管・循環器領域】 （10演題・発表7分質疑3分） 座長 中島 晴伸（済生会みすみ病院） 水上 佳也子（都城市郡医師会病院） ※演題プログラムは下記をご覧ください。 1. 右鎖骨上窩アプローチが有用であった上大静脈症候群の1例 2. 内臓剥離術が困難であった高度石灰化内頸動脈狭窄症の超音波像 3. 下肢静脈瘤治療におけるIPV詳細評価の必要性 4. 悪性黒色腫の転移性心臓腫瘍が疑われた2例の心エコー所見 5. 妊娠中に発症した切迫奇異性塞栓症の手術前後の心エコー図変化 6. 心不全発症で発見された左室心筋緻密化障害の2例 7. 心臓後方に異常エコーを認めた2症例 8. 乾酪性僧帽弁輪石灰化による僧帽弁狭窄症の1例 9. 左心耳基部に発生した粘液腫と血栓との鑑別に苦慮した1例 10. 巨大両心房粘液腫の1例
15:20～15:30	休憩	
会場	大ホール	
15:30～16:30	第Ⅲ部 講演3「循環器領域」 一歩進んだ超音波診断に迫れ！～私はここまで診ています～ 講師：梅田 ひろみ（小倉記念病院） 司会：田永 哲士（宮崎市郡医師会病院） 豊富な経験の中から循環器領域における見方・考え方のポイントやピットホールなどを日本心エコー図学会専門技師の立場から症例画像を提示し、解説していただきます。	
16:30～16:35	閉会挨拶	

